

# Remoの使用案内

令和4年  
空気調和衛生工学・第56回学術講演会

# Remoのアカウント作成

以下の手順に従ってアカウントを作成してください。

URL : <https://jp.remo.co/>

1. 「ログイン」 ①をクリック
2. Googleアカウントをお持ちの方は ②をクリック
3. Googleアカウントをお持ちではない方は ③をクリック ⇒登録④



# ポスター会場への入り方

以下のURLに接続し、ご確認をお願いします。

練習期間：3月2日～3月16日（休日を除く）、12:15～13:00（45分）

<https://live.remo.co/e/56test>

1. 「ログインして参加する」をクリックすると入場できます。



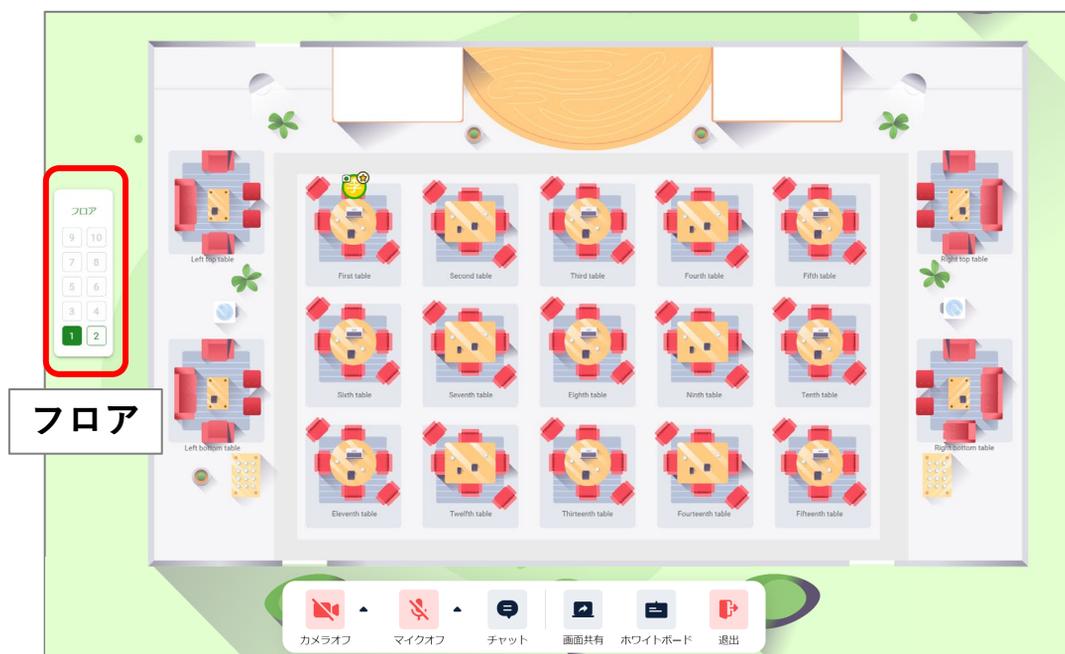
The screenshot shows the Remo event interface. On the left, there is a banner for the event with the logo of the Society of Heating, Air-Conditioning and Sanitary Engineers of Japan (SHASE). The banner text includes '公益社団法人 空気調和・衛生工学会' and 'The Society of Heating, Air-Conditioning and Sanitary Engineers of Japan [SHASE]'. Below the banner, the organizer is listed as '北海道大学'. To the right of the banner, there are social media sharing icons for Facebook, LinkedIn, and Twitter. On the right side of the page, the event title '空衛・第56回学術講演会（ポスターセッション）TEST' is displayed, along with the start and end times: 'February 5th, 12:00pm - JST' and 'February 5th, 12:45pm - JST'. Below this, there is a notification 'イベントが開始されました' with a bell icon. At the bottom right, a blue button labeled 'ログインして参加する' is highlighted with a red border.

2. 最初の席は自動で配置されます。

移動したい席をダブルクリックすると移動できます。

※各テーブル最大収容人数は発表者を含め6名です。

※フロアが2つ以上ある場合は、フロアの番号をクリックして移動してください。



The screenshot shows the virtual floor plan interface. A grid of tables is displayed, labeled from 'First table' to 'Fifteenth table'. Each table is represented by a small icon of a table with chairs. A red box highlights a 'フロア' (Floor) selection panel on the left, which contains a numeric keypad with buttons for 1 through 10. A label 'フロア' is placed next to the panel. At the bottom of the screen, there is a control bar with icons for 'カメラオフ' (Turn off camera), 'マイクオフ' (Turn off microphone), 'チャット' (Chat), '画面共有' (Screen sharing), 'ホワイトボード' (Whiteboard), and '退出' (Exit).

# 入場後、名前の変更について

参加者のお名前と所属がわかるように、お名前の変更をお願いします。例：空衛太郎（〇〇研究所）

- ①画面右上のアイコンをクリック
- ②「プロフィール」をクリック
- ③「編集」をクリック

The screenshot displays the Remo app interface during a virtual event. At the top, the event title is "空衛・第56回学術講演会（ポスターセッション）TEST". The user's name "空" is visible in the top right corner. A red box highlights the "プロフィール" (Profile) icon in the top right menu, with a red arrow pointing to it and the number 1. Another red box highlights the "プロフィール" text in the dropdown menu, with a red arrow pointing to it and the number 2. A third red box highlights the "編集" (Edit) button on the profile card, with a red arrow pointing to it and the number 3. The profile card for "空衛太郎" (Sora Taro) is shown, with the email address "abccabcc@gmail.com". The profile card includes sections for "自己紹介" (Self-introduction), "会社名" (Company name), "役職" (Position), "リンク" (Links), and "会社プロフィール" (Company profile). The background shows a virtual room with tables and chairs.

# ポスターの貼り付け方（発表者向け）

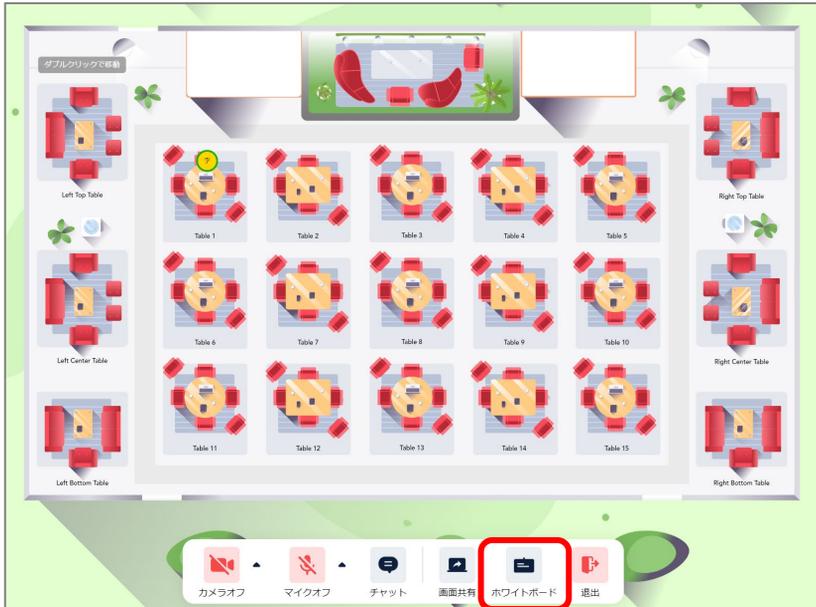
※オンラインでの発表であるため、ポスターの形に制限はございません。

※ポスターのサイズが**8192×4096 pixelを超えないように**してください。

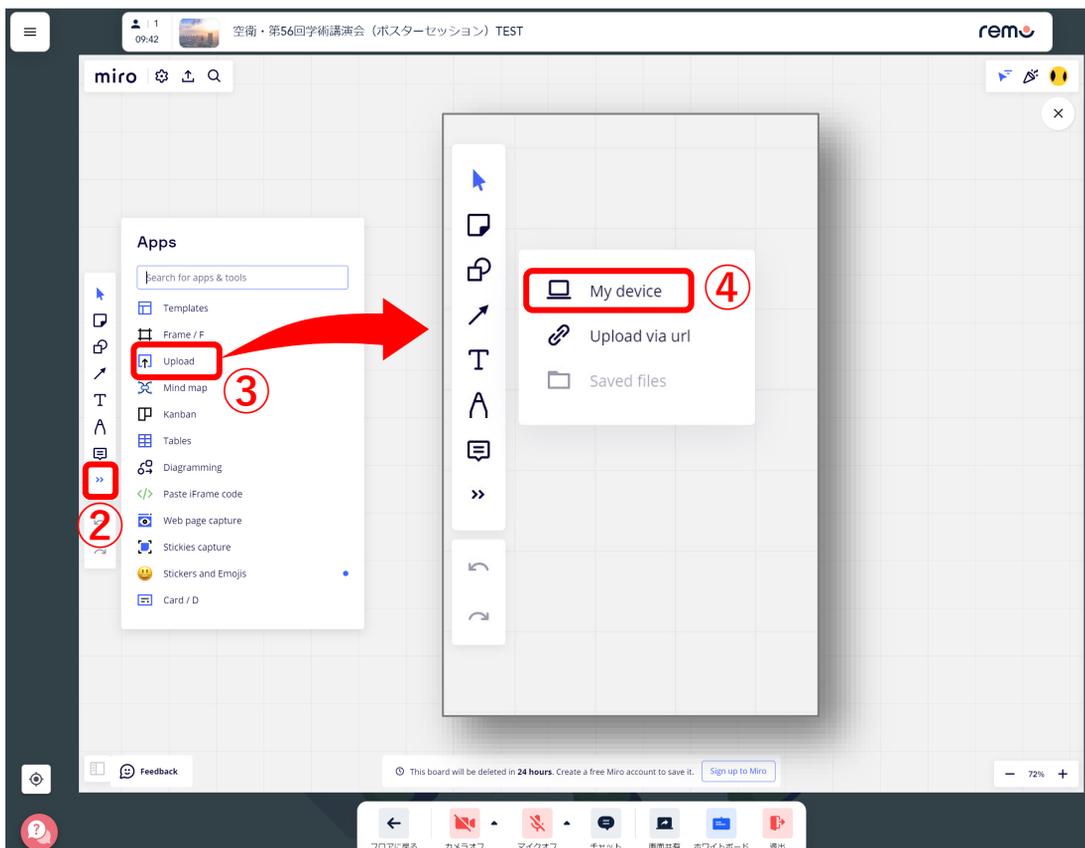
※**JPEG形式**で保存し、**ファイル容量が32MBを超えないように**ご注意ください。

メニューバーの「ホワイトボード」をクリックするとポスターが観覧できます。

発表者は以下の手順に従って「ホワイトボード」にポスターを張り付けてください。



①



# ポスターの形式およびサイズ変更

サイズ変更に用いるツールは何でもいいですが、ここではWindows10の基本ツール「フォト」を用いて説明致します。

クリック①

サイズ変更をクリック②

③

必ず「カスタム」で変更してください。Lサイズにしても画質がかなり落ちてしまいます。

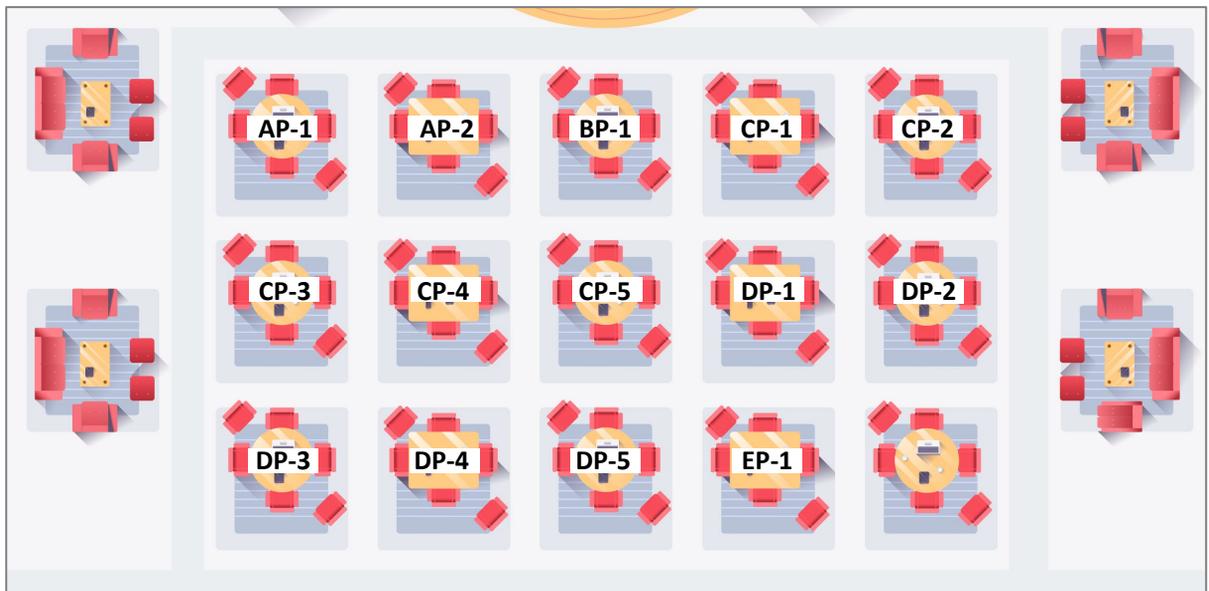
④

「8192×4096」に収まるように変更してください。また、品質は100%（高）に設定してください。

# ポスター発表テーブル表

ポスター発表者は指定されたテーブルにポスターを貼ってください。  
※座席番号が振られていないテーブルは自由にご利用ください。

AP-1 ~ AP-2 : 負荷・パッシブ手法  
BP-1 ~ BP-2 : 温熱・環境心理・生理  
CP-1 ~ CP-5 : 空調・換気・熱源システム  
DP-1 ~ DP-5 : 地中熱ヒートポンプシステム  
EP-1 : 発電・エネルギーシステム



## 発表タイトル（発表者の氏名は省略）

- AP-1 光透過型真空断熱材の芯材の形状と材料が断熱性能に与える影響に関する検討
- AP-2 光透過型真空断熱材のガス放出抑制と長期耐久性能向上に関する検討
- BP-1 ファン付き作業服を用いた暑熱ストレス低減化に関する研究(第16報)休憩時におけるアイスラリー摂取と温熱環境の影響の検証
- CP-1 釧路管内の小中学校における教室換気の状態と意識調査
- CP-2 "寒冷地における家庭用ガスエンジン式熱電併給システムの排熱複合利用による通年活用に関する研究(第2報) M1スタンダードモードによる暖房・給湯実験"
- CP-3 天然メソポーラス材料を用いた吸着式淡水化に関する研究(その4) 数値解析による淡水生成量と冷熱取り出し量増加の検討
- CP-4 "天然メソポーラス材料を用いた吸着式淡水化に関する研究(その3) 1kW級吸着式淡水化装置の構築、および淡水生成量と熱効率の実験的検討"
- CP-5 マイクロコンピュータボードを利用した簡易なCO2制御システムの開発
- DP-1 地中温度分布の推定及び全国データベース構築に関する研究
- DP-2 単一井戸を用いた地下水熱利用システムの性能評価
- DP-3 浅層地盤を用いた水平型熱交換器の性能予測シミュレーションツールの開発その1 水平ユニット方式地中熱交換器のシミュレーション手法の開発
- DP-4 地盤熱物性値の推定誤差が地中熱ヒートポンプシステム性能予測に与える影響評価
- DP-5 地中熱利用熱回収ヒートポンプシステムの長期性能検証とその応用
- EP-1 高圧CO2流体を媒体としたガスハイドレート熱サイクルの発電量調査